

2022年12月12日

関係 各位

2022年度高圧ガスプラント検査技術講習会(A種・検査員資格新規)に係る
受講時の注意事項について

(一社)日本エルピーガスプラント協会

1. 受講責任者の設置

「A種検査員資格新規」講習のため、受講者以外の担当者から『受講責任者』を選任してください。

2. 受講環境について

2.1 環境整備と確認

受講者ご自身で、ZOOMで以下の「受講可能」な環境整備をお願いします。

- (1) JLPA事務局から配信される講義内容を、映像及び音声で受信できること。
- (2) 受信している状況を主催者から確認できる環境であること。

インターネットに接続したパソコン(スピーカー及び受講者を確認できるカメラが装備されているもの、ノートパソコンを推奨)

2.2 複数受講者の場合

受講者所属事業所の『受講責任者』は以下を確認してください。

- (1) 1つのモニター画面で受講できる環境であること。
- (2) 1つの場所で複数の受講者は1台以上のパソコンで受講する場合、カメラで受講者全員を確認できること。

尚、『受講責任者』は、講習会開催前及び受講中に受講するパソコンの入室操作等受講者の支援を行っていただきます。

また、新型コロナ感染予防対策は、事業者の責任で実施してください。

2.3 入室に係る動作確認

『受講責任者』は、「ZOOM入室テスト日」及び「受講当日」における入室の際の動作確認を行ってください。「ZOOM入室テスト」は、必ず受講時に使用するパソコンで受けてください。

尚、「ZOOM入室テスト」と「受講当日」のミーティングIDとパスコードは、異なりますので注意してください。「受講票」に記載します。

3. 受講に係る注意事項

3.1 講習

講習は、本講習会開催案内に記載した講習科目・スケジュールにより実施します。

3.2 受講

(1) 「受講票」の送付

JLPA 事務局より、「受講票」に受講番号等必要事項の表記とともに、受講者確認用写真を貼付し、『受講責任者』のメールアドレスにお送りします。

受講日（2月21日及び22日の両日）には、必ず「受講票」を用意してください。

(2) 受講について

1) 受講(受付)確認

JLPA 事務局では、**受講者の確認**を行います。

受講者がPC(又はモニター)前に着席していること及び受講票写真により受講者を確認し、受講を受け付けます。

2) 遅刻による受講単元の失効

各講義開始後15分以上経過した後は、遅刻とみなし、受講単元が失効し、後日、当該単元の補習講習を受講する必要があります。

3) 離席による受講単元の失効

JLPA 事務局側の都合により通信が途絶え、受講状況が確認できない場合を除き、受講者の表示が5分以上確認出来ない場合は離席とみなし、受講単元が失効し、後日当該単元又は受講内容全ての補習講習を受講する必要があります。

4. 修了試験

4.1 「修了試験問題」の配信

講習会2日目の2月22日(水) 14時～14時30分の間に『受講責任者』のメールアドレス宛に「修了試験問題」及び「解答用紙」送信します。

また、「解答用紙」は、予め本講習会資料とともに郵送しますので確認してください。

4.2 「修了試験」では、配付した次のテキスト類を閲覧することができます。

(1) 高圧保安協会が作成した

1) 「高圧ガスプラントの検査に必要な高圧ガス保安法令の知識」

2) 「各種高圧ガスの特性」

3) 「KHK認定検査事業者制度と認定検査事業者の責任等」

(2) ガスプラント検査における非破壊検査技術について(非破壊検試験技術の基礎知識)

(3) LPガスプラント検査基準(JLPA 501)

(4) LPガスプラント検査技術者必携(第1～第6分冊：第2分冊を除く)

なお、上記(3)、(4)の講師が作成し配布したパワーポイント資料は閲覧できません。

4.3 開始の合図

開始時に、解答時間が60分であることを伝え「開始」を通知します。

4.4 終了の通知

開始後55分を経過した後、「残り時間が5分」であることを通知します。

開始後60分経過した時点で、終了を通知します。

4.5 JLPA事務局への解答用紙の送付

解答用紙は、終了の通知後30分以内にMail又はFAXでJLPA事務局に送付してください。

以上